

矢小だより

第19号

令和4年11月21日
由利本荘市立矢島小学校

和食マナー教室



8日（火）、5年生を対象とした「和食マナー給食」が行われました。佐藤真理子、植田幸子両先生のご指導を受けて、座布団の座り方や箸や器の持ち方・開け方を学んだ後に、会食場である音楽室に移動して早速実践しました。尾頭付きの立派な秋刀魚や筑前煮、お吸い物など、習ったことを生かしながらの会食です。最初は慎重な箸運びでしたが、慣れるに従ってよい姿勢で正しく食事できるようになってきていました。最後は、矢島の銘菓「虎の子まんじゅう」を美味しくいただきました。

マナー教室は、子どもたちの将来に必ず役立つものですし、多くの方々の協力と恵まれた教育環境により成り立っている学習であることに感謝しながら、本校の特色ある活動として今後も大切にしていきたいものと考えています。

障害理解教室

～わたしたちにできること～

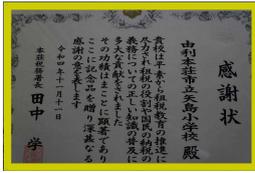
16日（水）、「令和4年度小中学生向け障害理解教室」を実施しました。5年生は、総合的な学習の時間に「わたしたちにできるボランティア」をテーマに様々なことを調べています。今回の教室もその一環として行われました。

当日は、身体障害者福祉協会から渡辺源一さんと中川隆さんと五十嵐憲男さんが見えになり、講話や障害疑似体験の指導をしていただきました。子どもたちは、車椅子の正しい使い方を教えてもらったり、車椅子で障害物を乗り越える体験をしたりしました。また、パラリンピックの種目にもあった「ボッチャ」にも挑戦しました。

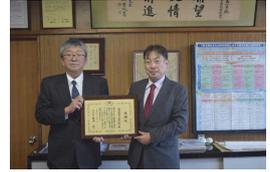
今回の教室を通して、地域のバリアフリーの必要性を理解したり、支援する・される側の関わりについて考えたりしました。今回学んだことをもとに、多様な他者を受け入れる態度も身に付けていってほしいと思います。



感謝状を受賞



11日（金）、「租税教育の推進に尽力」という理由で、本荘税務署より感謝状をいただきました。本校では、毎年租税教室を行ったり、税に関する絵はがきコンクールに応募したりして、租税の役割や国民の納税の義務についての正しい知識の普及に努めています。当日は、本荘税務署長が学校を訪れ、感謝状と記念品を贈呈いたしました。今年、感謝状をいただいたのは、本荘由利地区では矢島小学校のみだったそうです。今後とも活動は継続していきたいと考えております。



矢島健児のがんばり おめでとう！

由利本荘市青少年健全育成標語コンクール

佳作 佐藤 琉斗（5年） 「あいさつを かわし合う町 ぼくの町」

第25回秋田県小学生学年別剣道大会

小学4年女子の部 **第1位** 植田 彩夏（4年）

第60回鳥海弘毅顕彰剣道大会

小学校の部 **第3位** 矢島スポ少

第32回東アジアホープス卓球大会秋田県予選会

男子シングルス **第3位** 植村結之佑（5年）

第60回本荘由利少年武道錬成大会

団体の部 **第3位** 矢島スポ少

個人の部 **第3位** 三船夏音（6年） 渋谷凧（4年） 畑澤煌太（3年）



12月の主な行事

1日（木）県学習状況調査（4～6年）

6日（火）全校集会 キピー

7日（水）矢島小学校開校記念日

8日（木）キピーお別れ会

9日（金）計算領域テスト（5・6年）

14日（水）委員会活動 子ども会

16日（金）PTA参観日 拡大総務部会

20日（火）CRT（1～3年）（～21日）

23日（金）冬休み前全校集会

24日（土）冬休み（～1/13）

12/28～1/4は、年末年始の休業日で、
学校閉鎖となります。

今年も、残り一ヶ月となりました。

たてわり活動「なかよし遊び」

18日（金）「なかよし清掃」「なかよし遊び」を行いました。1年生から6年生までが一緒になって、清掃活動や遊びを通して交流を深めています。6年生がリーダーとなり、小さい子どもたちのことを考えて活動する姿は、微笑ましいものがあります。

異学年で遊ぶ中で、交友関係や上下関係、思いやりの心やリーダーシップ、様々な知識や体験など、多くのことを得ることができます。兄弟の数や地域の子どもの数が少なくなっている現在では、大切な活動となっています。

